

主要な施策の成果 （「新型コロナウイルス感染症対策経費」）

※次のページからの「対策の区分」に記されている数字は、
以下の4つの区分を表しています。

- I：感染拡大防止への取組
- II：暮らし・雇用・事業者を守る取組
- III：収束局面での地域経済活動の回復
- IV：感染症等の非常時に強い社会経済構造の構築

【新型コロナウイルス感染症対策経費】総務費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳																																																																																																																																														
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源																																																																																																																																												
広報活動費 (LINE de チャット問い合わせサービスの改修) (秘書広聴課)	3,850	3,850 (3,850)																																																																																																																																														
I																																																																																																																																																
説 明																																																																																																																																																
<p>○ 平成29年12月より市民からの問合せに対し、受付時間や開庁時間に関わらず、いつでも回答できるAI応答サービス「LINE de チャット問い合わせサービス」を提供しており、利用者数が増加してきていることから、新型コロナウイルス感染症の情報に関する質問および回答に関するコンテンツの新規追加を実施しました。</p> <p>[令和2年度LINE de チャット問い合わせサービス実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>問合せ・質問内容</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ出しの疑問教えて?</td> <td>9,420</td> <td>42.3%</td> </tr> <tr> <td>コロナについて教えて?</td> <td>2,857</td> <td>12.8%</td> </tr> <tr> <td>ご利用方法ご意見</td> <td>1,237</td> <td>5.6%</td> </tr> <tr> <td>各種証明書がほしい</td> <td>1,554</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>休日・夜間診療所あいてる?</td> <td>3,377</td> <td>15.2%</td> </tr> <tr> <td>除雪車はどこにいるの?</td> <td>2,761</td> <td>12.4%</td> </tr> <tr> <td>担当窓口を教えて?</td> <td>1,072</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,278</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>					問合せ・質問内容	件数	割合	ごみ出しの疑問教えて?	9,420	42.3%	コロナについて教えて?	2,857	12.8%	ご利用方法ご意見	1,237	5.6%	各種証明書がほしい	1,554	7.0%	休日・夜間診療所あいてる?	3,377	15.2%	除雪車はどこにいるの?	2,761	12.4%	担当窓口を教えて?	1,072	4.8%	計	22,278	100.0%																																																																																																																	
問合せ・質問内容	件数	割合																																																																																																																																														
ごみ出しの疑問教えて?	9,420	42.3%																																																																																																																																														
コロナについて教えて?	2,857	12.8%																																																																																																																																														
ご利用方法ご意見	1,237	5.6%																																																																																																																																														
各種証明書がほしい	1,554	7.0%																																																																																																																																														
休日・夜間診療所あいてる?	3,377	15.2%																																																																																																																																														
除雪車はどこにいるの?	2,761	12.4%																																																																																																																																														
担当窓口を教えて?	1,072	4.8%																																																																																																																																														
計	22,278	100.0%																																																																																																																																														
広聴活動費 (総合コールセンターに要する経費) (秘書広聴課)	13,235	13,235 (13,235)																																																																																																																																														
I																																																																																																																																																
説 明																																																																																																																																																
<p>○ 感染症の拡大、長期化に伴い、市民の皆様や事業者の方々から寄せられるご意見や問合せなどについては、感染症対策から各種給付金、経済支援策まで幅広く、複数の担当部署にまたがることから、総合コールセンターを設置し、不安や疑問を受け止める窓口として実施しました。</p> <p>委託先：富士ソフトサービスビューロ株式会社</p> <p>[令和2年度総合コールセンター実績]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>問合せ・質問内容</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設の開業・休業</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>子ども・教育</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>感染症対策情報</td> <td>18</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>37</td> <td>42</td> <td>44</td> <td>27</td> <td>31</td> <td>69</td> <td>25</td> <td>21</td> <td>342</td> <td>31.1</td> </tr> <tr> <td>特別定額給付金</td> <td>42</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> <td>5.2</td> </tr> <tr> <td>個人向け支援</td> <td>34</td> <td>15</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>76</td> <td>6.9</td> </tr> <tr> <td>事業者向け支援</td> <td>132</td> <td>127</td> <td>72</td> <td>49</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>411</td> <td>37.4</td> </tr> <tr> <td>生活支援臨時特別給付金</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>13</td> <td>113</td> <td>72</td> <td>91</td> <td>67</td> <td>21</td> <td>29</td> <td>40</td> <td>63</td> <td>509</td> <td>56.6</td> </tr> <tr> <td>ワクチン接種</td> <td>-</td> <td>38</td> <td>38</td> <td>38.0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>234</td> <td>170</td> <td>103</td> <td>204</td> <td>132</td> <td>142</td> <td>101</td> <td>60</td> <td>102</td> <td>66</td> <td>128</td> <td>1,442</td> <td>131.1</td> </tr> </tbody> </table>					問合せ・質問内容	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	施設の開業・休業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.4	子ども・教育	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0.5	感染症対策情報	18	16	12	37	42	44	27	31	69	25	21	342	31.1	特別定額給付金	42	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	57	5.2	個人向け支援	34	15	2	5	5	3	3	4	2	0	3	76	6.9	事業者向け支援	132	127	72	49	13	4	4	4	2	1	3	411	37.4	生活支援臨時特別給付金	-	-	13	113	72	91	67	21	29	40	63	509	56.6	ワクチン接種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	38	38.0	計	234	170	103	204	132	142	101	60	102	66	128	1,442	131.1
問合せ・質問内容	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均																																																																																																																																			
施設の開業・休業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.4																																																																																																																																			
子ども・教育	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0.5																																																																																																																																			
感染症対策情報	18	16	12	37	42	44	27	31	69	25	21	342	31.1																																																																																																																																			
特別定額給付金	42	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	57	5.2																																																																																																																																			
個人向け支援	34	15	2	5	5	3	3	4	2	0	3	76	6.9																																																																																																																																			
事業者向け支援	132	127	72	49	13	4	4	4	2	1	3	411	37.4																																																																																																																																			
生活支援臨時特別給付金	-	-	13	113	72	91	67	21	29	40	63	509	56.6																																																																																																																																			
ワクチン接種	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	38	38.0																																																																																																																																			
計	234	170	103	204	132	142	101	60	102	66	128	1,442	131.1																																																																																																																																			

【新型コロナウイルス感染症対策経費】総務費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
地域公共交通活性化事業費(新しい生活様式に対応した公共交通の利用環境構築事業負担金) (地域づくり課)	10,000	10,000 (10,000)		
	IV			

○ 新しい生活様式に対応した公共交通の利用環境を整備するため、地元交通事業者やICT関連企業等で構成する「会津Samurai MaaSプロジェクト協議会」に負担金を支出し、車内の混雑状況や運休情報などのリアルタイムでの発信や、スマートフォン等による非対面での乗車券の購入など、ICTの活用による新たな仕組みの構築に取り組みました。

【事業内容】

- 路線バス混雑・運休情報のリアルタイム発信基盤の構築
 - 路線バス運行データの作成基盤とあわせて、まちなか周遊バス「ハイカラさん」や「あかべえ」などの車内の混雑情報などをリアルタイムで発信するシステムを構築しました。
- 地域の店舗・観光情報連携基盤の構築
 - 公共交通を移動手段として考える上で欠かせない目的地としての店舗や施設等の情報について、店舗等のサービス提供側で容易に更新できるシステムを構築し、MaaSサービスのマップ上に表示できるようにしました。
- デジタルチケットの発券基盤の構築
 - 会津ぐるっとカードなどの企画乗車券等について、スマートフォンによる事前購入やデジタル券面表示を可能とする基盤を構築し、対面販売等の接触機会と感染リスクの低減、及び観光客等の利便性向上を図りました。

【事業成果】



【新型コロナウイルス感染症対策経費】総務費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
地域公共交通活性化事業費 (地域交通事業者緊急支援金) (地域づくり課)	54,242	54,242 (54,242)		

説明

○ 生活上の移動手段であり、また社会活動や観光客等との交流を支える公共基盤である鉄道、バス、タクシーの維持を図るため、地方創生臨時交付金を活用し、感染拡大の影響により厳しい経営環境にある地域交通事業者に対し、支援を行いました。

[事業内容]

1. バス、タクシー事業者

稼働の減少に関わらず必要となる車両維持費（車検費用等の固定費）について、休校措置や外出自粛が要請された令和2年3月から6月までの4か月分を緊急支援金として交付しました。

2. 鉄道事業者

利用者が減少している状況においても、通常の運行を維持するための経費について、県及び沿線自治体により協調して支援を行いました。

[事業成果]

モード	対象数	事業費
路線バス	8路線 (2事業者)	9,235千円
タクシー	181台 (4事業者)	5,430千円
介護タクシー	6台 (3事業者)	180千円
貸切バス	79台 (4事業者)	6,320千円
鉄道	会津鉄道・野岩鉄道	33,077千円
合計		54,242千円

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 民生費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
自立生活サポート事業費 (住居確保給付金の給付等に要する経費) (地域福祉課)	16,058	12,043		4,015
II				
説 明				
<p>○ 感染症の影響により、収入が減少した世帯への支援策の一つとして、国の規制緩和に伴い、住居確保給付金の対象が拡大されたことから、対象世帯へ給付を行いました。 また、相談支援員等による個々の状況に応じた丁寧な相談体制の確保に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 決定件数 118件 (うちコロナ関連 106件) ・ 給付額 15,349,800円 (うちコロナ関連 13,674,800円) 				
特別定額給付金給付事業費 (地域福祉課)	11,805,629	11,805,532		97
II				
説 明				
<p>○ 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うため、特別定額給付金を給付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給付対象者 令和2年4月27日において本市の住民基本台帳に記録されている方 ・ 給付額 1人につき10万円 ・ 申請及び給付件数 (人) 51,926件 (117,425人) ・ 給付額 11,742,593千円 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 民生費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
生活支援臨時特別給付金給付事業費 (地域福祉課)	43,125	43,125 (43,125)		
説 明				
<p>○ 感染症の影響により収入が減少し、生活に苦慮する世帯を対象として、生活の立て直しを図る支援となるよう、子育て世帯に8万円、それ以外の世帯に5万円を給付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請受付期間 令和2年8月3日～令和3年3月31日 ・ 対象者 ※次の①～⑤の全てに該当する市民 <ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルス感染症の影響により減収した世帯 ②直近の世帯収入月額が基準額（住民税非課税相当額）以下の世帯 ③世帯員の預貯金の合計が基準額以下の世帯 ④ひとり親世帯臨時特別給付金の追加給付の対象とならない世帯 ⑤生活保護を受給していない世帯 ・ 給付実績 <ul style="list-style-type: none"> 申請件数 185件 決定件数 175件 給付額 9,590千円 				
高齢者PCR検査事業費 (高齢福祉課)	616	616 (336)		
説 明				
<p>○ 感染症の重症者の増加とそれに伴う医療提供体制の逼迫を防ぐため、新たに高齢者施設に入所する65歳以上の市民のうち、PCR検査を希望する方に対し助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 助成対象者数：28人 ・ 委託先：会津若松医師会 ・ 委託料：616千円（1件当たり 22千円） * 本人負担はありません 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 民生費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費 (こども家庭課)	156,918	156,915		3
説 明				
<p>○ 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」を受けて、子育て世帯を支援する観点から、0歳から中学生の子どもがいる世帯（児童手当受給世帯）に対して、児童1名あたり1万円の臨時特別給付金を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支給世帯数 8,581世帯（対象児童数 14,582名） ・ 給付額 145,820千円 				
ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 (こども家庭課)	204,352	204,247 (12,510)	3	102
説 明				
<p>○ 感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯に大きな困難が生じていることを踏まえ、子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、低所得のひとり親世帯を対象に「基本給付」として、1世帯5万円、世帯内の第2子以降1名につき3万円の臨時特別給付金を給付しました。また、「追加給付」として、感染症の影響により収入が大きく減少した世帯に対し、1世帯5万円を給付し、さらに市独自の経済支援として3万円を給付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支給世帯数 <ul style="list-style-type: none"> ①基本給付 1,289世帯 ②追加給付 417世帯 ・ 給付額 <ul style="list-style-type: none"> ①基本給付 166,040千円 ②追加給付 33,360千円（うち市独自分 12,510千円） 				
子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 (こども家庭課)	69,486	69,400 (69,400)		86
説 明				
<p>○ 感染症の影響が長期化する中で、子育て支援の観点から、出産及び子育てしやすい環境を整えるため、令和2年4月28日以降に出生した児童を対象として、児童1名あたり10万円の臨時特別給付金を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 支給人数 694名 ・ 給付額 69,400千円 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 民生費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
特別保育事業補助金（地域子育て支援拠点施設の感染症対策） (こども保育課)	9,902	9,902		
I				
説 明				
<p>○ 地域子育て支援拠点事業実施施設において、感染拡大防止を図るため、希望施設に対し、感染防止用の備品等の購入経費を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助基準額 1施設当たり500千円 ・ 交付施設数 22施設 				
子ども・子育て支援事業費（保育対策総合支援事業補助金） (こども保育課)	14,029	14,029		
I				
説 明				
<p>○ 保育所等において、感染拡大防止を図るため、希望施設に対し、感染防止用の備品等の購入経費を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助基準額 1施設当たり500千円 ・ 交付施設数 31施設 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 衛生費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
感染症対策費 (新型コロナウイルス感染症対策分) (健康増進課 新型コロナウイルス感染症対策室) I	26,438	19,979 (9,509)	6,459	

説 明

[事業概要]

1. 発熱外来整備事業

医療機関における院内感染の発生防止と市民の不安軽減を図るため、6月1日に市保健センターに発熱外来を設置し、感染リスクの高い発熱等の症状がある方を対象とした外来診療を行いました。

10月1日からは、県から委託を受けて新型コロナウイルス検査を開始しました。また、11月16日からは、夜間急病センターにその機能を統合し、夜間休日の診療・検査体制の強化を図りました。

2. 医療資材確保事業

医療機関で医療資材が不足した場合や、市内事業者で新型コロナウイルス感染症患者が発生するなどし、消毒資材が不足した場合に備えて、マスクやアルコール消毒液などの医療資材を確保しました。

3. 医療従事者支援事業 (医療従事者宿泊支援事業助成金)

感染症対策にあたる医療従事者へ宿泊場所を提供した宿泊事業者に対して、宿泊費用の一部を助成することで、医療従事者の身体的・精神的な負担軽減を図りました。

・利用実績

月	泊数	助成金額 (円)
令和2年 9月	37	180,240
10月	26	153,600
11月	7	39,480
12月	40	225,600
令和3年 1月	31	174,840
2月	189	1,085,400
3月	111	635,400
合計	441	2,494,560

4. 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金

感染症の拡大防止に向けて業務に従事している、市が設置する医療機関の医療従事者等に、県事業に基づき慰労金を給付しました。

・給付実績

従事先	人数 (人)	金額 (円)
発熱外来	4	800,000
夜間急病センター	5	500,000
合計	9	1,300,000

【新型コロナウイルス感染症対策経費】農林水産業費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
会津地鶏販売促進緊急対策事業費 (農政課)	1,338	1,338 (1,338)		
説 明				
<p>○ 感染症の影響により、売上減や在庫増加等の問題を抱える会津地鶏生産者に対し、会津地鶏を学校給食食材として活用できるよう補助金を交付することで、営農継続を支援しました。</p> <p><学校給食への食材提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供期間：令和2年7月～令和3年2月 ・提供回数：市内24校の市立小中学校へ、延べ64回 ・提供量：828kg ※左記について、会津地鶏生産者の過剰在庫が解消された 				
花き活用拡大緊急支援事業費 (農政課)	1,572	1,572 (1,572)		
説 明				
<p>○ 感染症の影響により需要が減少した花きについて、市農業振興協議会において、本市と包括連携協定を締結している企業に本市産花きを展示し、市民に花きの産地であることを周知することで需要促進を図りました。</p> <p>また、同じく包括連携協定を締結している日本郵便会津若松郵便局においては、本市産花きの無人販売を実施し、販売促進を図りました。</p> <p>1. 花きの展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示場所：8ヵ所（東邦銀行6支店、会津商工信用組合本店営業部、JR東日本会津若松駅） ・展示回数：32回（令和2年8月～令和3年3月） <p>2. 花きの無人販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売期間：令和2年8月12日～10月末 ・販売実績：364束 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】農林水産業費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
畜産振興事業費 (会津牛生産推進緊急対策事業奨励金) (農政課)	1,650	1,650 (1,650)		
説 明				
<p>○ 感染症の影響による飲食店の休業等に伴い、和牛の需要減少及び販売額減少といった影響を受けている肉用子牛生産者に対して、対象期間における肉用子牛の出荷に応じて奨励金を交付することで、生産意欲の向上と生産基盤の維持を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象出荷期間：令和2年8月～令和3年1月 ・ 出荷頭数合計：33頭 ・ 奨励金単価：50千円／頭 				
会津材循環利用促進緊急支援事業費 (農林課)	5,170	5,170 (5,170)		
説 明				
<p>○ 感染症の影響により、本来であれば、建築用材や合板として利活用される良質の間伐材が、販売価格が低い燃料チップ材料として供給せざるを得ない状況にあり、その結果、間伐材の売上額の低下と収益の減少が懸念されたことから、林業事業体に対し補助金を交付し、間伐材の安定供給の継続を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補助単価：2,200円／m³ ・ 搬出量：2,350m³ 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 商工費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
商工業振興事業費（商店街連合会補助金） (商工課)	12,000	12,000 (12,000)		
説 明				
○ 感染症の拡大により影響を受けた市内経済の回復を図るため、会津若松市商店街連合会が実施する消費喚起事業に対し、補助金を交付しました。				
1. 事業内容				
・ イベント名	会津商人魂～令和2年大判振舞い～			
・ イベントの概要	① 購入額に応じて配付される応募シールを一定数集めることで応募権利を付与し、抽選で共通商品券等を贈呈 ② 応募シールを20枚集めた参加者へ、先着で1,000円の共通商品券を贈呈 (※ 贈呈枚数 夏：1,500枚、冬：3,000枚)			
・ イベントの期間	夏：令和2年7月20日（月）～8月10日（月） 冬：令和2年12月1日（火）～12月15日（火）			
・ 応募件数	延べ 35,230件 (内訳) 夏：13,614件 冬：21,616件			
商工業振興事業費（飲食店テイクアウト・デリバリー応援事業補助金） (商工課)	2,075	2,075 (2,075)		
説 明				
○ 感染症対策として、「新しい生活様式」への対応が求められた飲食店を支援するため、公益社団法人会津青年会議所が実施する飲食店テイクアウト・デリバリー応援事業に対し、補助金を交付しました。				
1. 事業内容				
・ イベント名	飲食店応援プロジェクト（会津弁食うべ）			
・ イベントの概要	① クーポン券獲得キャンペーン 利用ごとにスマートフォンを用いて抽選し、500円クーポンを贈呈 ② 地元商品プレゼントキャンペーン 利用ごとに配付される応募シールを3枚集めて応募し、抽選で地場産品等を贈呈			
・ イベントの期間	令和2年6月1日（月）～10月31日（土）			
・ 応募件数	① クーポン券獲得キャンペーン 1,254件 ② 地元商品プレゼントキャンペーン 984件			

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 商工費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
商工業振興事業費（飲食店応援事業補助金） (商工課)	37,338	37,338 (37,338)		
	III			
説 明				
<p>○ 感染症の拡大により大きな影響を受けた夜間営業の飲食店や酒造会社、タクシー事業者等の活性化を図るため、あいづ呑んべえ文化支援プロジェクト実行委員会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。</p> <p>1. 事業内容</p> <p>① 会津酒場スタンプラリー事業（LINEを使ったデジタルスタンプラリー） 一人当たり3,000円以上の飲食でポイントが発行され、3ポイント貯めると、参加店舗で使える3,000円割引クーポンがLINE上で発行されるデジタルスタンプラリーを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカウント登録者数：3,799人 ・参加店舗数：102店 ・クーポン利用数：2,498枚 <p>② 呑んだらタクシー割引チケット事業 事業参加店舗で一人当たり1,000円以上の飲食をし、店舗が手配したタクシーを利用する場合に限り、500円分のタクシー割引チケットを発券</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシー割引チケット利用枚数：11,594枚 <p>③ 「会津清酒で乾杯！」キャンペーン 参加店舗に乾杯酒用の会津清酒を提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配付本数：2,400本（全て1升瓶） <p>2. 実施期間 令和2年6月30日～令和3年3月10日</p> <p>3. 広報 市政だより、新聞折込チラシ、テレビ、ホームページ、SNS等</p>				
商工業振興事業費（事業継続支援金・事業再開助成金） (商工課)	460,920	460,920 (460,920)		
	II			
説 明				
<p>○ 令和2年4月21日からの福島県による緊急事態措置に基づく、休業または時間短縮営業の要請に応じた事業者が、その事業を維持・継続するためには、様々な費用負担が想定されたことから、事業継続のために幅広く活用できる支援金を給付し、感染拡大防止に協力した市内の事業者に対し、支援を行いました。</p> <p>1. 交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付申請件数：1,296件（1,295事業者） ・交付件数 事業継続支援金：1,141件 事業再開助成金：1,130件 ・交付金額 事業継続支援金：228,200千円 事業再開助成金：226,000千円 (いずれも、1事業者あたり一律200千円) <p>【参考（事業継続支援金）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非該当件数 139件 ・取下げ件数 15件 				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】 商工費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
緊急経済対策事業費(観光産業再活性化推進事業委託料) (観光課)	130,069	130,069 (130,069)		
III				
説 明				
○ 感染症拡大の影響に伴う観光客の大幅な減少により、低迷している宿泊施設をはじめとした本市観光産業の再活性化を図るため、緊急経済対策を実施しました。				
1. 「あいづあかべこ宣言」普及推進事業 901,625円 市内宿泊施設や観光施設、飲食店等における感染拡大予防の理念として「あいづあかべこ宣言」を掲げ、その実践と普及啓発に取り組みました。 期間：令和2年5月25日～令和3年3月31日 ・「あいづあかべこ宣言」「あかべこの由来」「あかべこのロゴシール」等を作成 ・「あいづあかべこ宣言」賛同施設：270カ所				
2. 赤べこの贈り物事業 2,458,436円 過去に教育旅行で来訪実績のある学校や旅行エージェント、市観光大使・マスコミ等に対して、「赤べこの張り子」等を贈ることでコロナ終息祈願と本市来訪へのつなぎとめを図りました。 期間：令和2年5月25日～令和3年3月31日 ・送付件数：966件 〔内訳〕教育旅行532件、旅行エージェント等270件、市観光大使・マスコミ・その他164件				
3. 「あいづ観光応援券」発行事業 39,542,162円 宿泊施設や観光施設、飲食店等で利用できる「あいづ観光応援券(通称：あかべこ券)」を発行し、地域住民等による観光需要の喚起を図りました。 期間：令和2年5月25日～令和3年3月31日 ・販売部数：20,000セット(1セット5,000円分：1枚500円10枚綴りを4,000円にて販売) ・参加店舗：270カ所 ・換金総額：98,765,500円				
4. あいづあかべこキャンペーン事業 21,952,639円 本市への宿泊者を対象に、抽選で地場産品等が当たるキャンペーンを実施し、物産品の消費回復と宿泊需要の喚起を図りました。 期間：令和2年6月18日～令和3年3月31日 ・清酒、漆器、加工品、農産品等、5,670個を発送				
5. あかべこ助成金事業 9,016,348円 旅行エージェント等による旅行商品の造成等に対し助成することにより、宿泊需要の創出と本市への観光誘客の促進を図りました。 期間：令和2年6月18日～継続中 〔旅行商品造成等に対する助成〕 ・旅行エージェント助成(パンフレット助成)：4件 ・市内バス利用ツアー助成：6件 〔ネットエージェントに対する助成〕 ・インターネット広告：2件(じゃらん、楽天トラベル)				
6. 教育旅行「あいづ観光応援券」発行事業 56,197,463円 教育旅行で本市に宿泊する児童・生徒に対し、「あいづ観光応援券」を支給し、教育旅行のつなぎとめと他地域からの誘致推進を図りました。 期間：令和2年7月13日～令和3年3月31日 ・1セット3,000円分(1枚300円10枚綴り) ・配付学校数及び児童生徒人数：331校 17,283人 〔内訳〕 県外 277校 14,630人 県内 54校 2,653人				

【新型コロナウイルス感染症対策経費】教育費

(単位：千円)

事業名 (担当課) / 対策の区分	決算額	財源内訳		
		国県支出金 (臨時交付金)	その他	一般財源
指導研究に要する経費 (スクールサポートスタッフ・サポートティーチャー) (学校教育課)	7,243	7,243 (7,243)		
説 明				
<p>○ 感染症対策と子どもの健やかな学びの保障を両立し、学校教育ならではの学びを進めていくため、学校における人的体制を整備することで、教職員等の負担を軽減し、子どもの学びの保障に注力できるように支援しました。</p> <p>・配置校数 スクールサポートスタッフ (消毒作業等) 市立小中学校30校 サポートティーチャー (学習補助等) 市立中学校11校</p>				
指導研究に要する経費 (感染症対策に伴う修学旅行補助金) (学校教育課)	5,778	5,778 (5,778)		
説 明				
<p>○ 市立小中学校の修学旅行を実施するにあたり、3密を避けるなどの感染症拡大防止対策のため、バスの台数を増やす経費などの増額分に対して補助金を支給することにより、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>・補助対象校数 小学校18校 中学校 8校</p>				
G I G Aスクール構想整備事業費 (学校教育課)	547,198	347,933 (107,234)	193,600	5,665
説 明				
<p>○ 多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指す、国の「GIGAスクール構想」を本市においても推進するため、市立の全ての学校において児童生徒への1人1台タブレット端末の導入と校内における高速大容量通信ネットワークの整備を図りました。</p> <p>[整備概要]</p> <p>1. 校内通信ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通教室、特別教室、管理諸室 (職員室、校長室、保健室、事務室等) への校内LANの整備 ・普通教室、職員室、体育館には、無線 (Wi-Fi) にて接続が可能な環境を整備 <p>2. タブレット端末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校5・6学年、中学校1学年、教員分 … 3,580台 				

主要な施策の成果（「地方創生」 梓事業）

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	広報発刊費・広報活動費 (シビックプライド向上で移住(Uターン)促進プロジェクト)			
担当課	秘書広聴課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,546	2,773			2,773

説 明

○ 「移住・定住」というコンセプトに基づき、パンフレットの作成・配布やテレビ広報番組の制作・放送といった事業を展開することで、シビックプライドの醸成や地元への愛着形成を促進し、本市在住の若者の地元定住や、市外在住の若者のIターンやUターン、企業誘致などによる定住人口の増加や地域活性化を図りました。

[事業実績]

- シティプロモーションパンフレットの作成・配布
 - ・ 市政だよりの特集記事を再編集してパンフレット化し、イベントなどで配布
- シティプロモーションテレビ広報番組の制作・放送
 - ・ 若者をターゲットとしたテレビ広報番組を制作し、県内で放送(1回あたり5分を12回放送)
 - ・ テレビで放送した動画は、YouTubeなどインターネットで県外へも広く配信

[事業成果]

指標名	目標値	実績値	達成率
シティプロモーションテレビ広報番組平均視聴率	8%	8%	100%
シティプロモーションテレビ広報番組YouTube累計再生回数	15,000回	16,051回	107%
会津管内就職率(管内留保率)	72%	62.4%	86.6%
年度別移住者数	32人	10人	31.2%

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地方創生推進事業費（地域内進学促進事業）			
担当課	企画調整課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,477	738			739

説 明

○ 地元教育機関への進学促進を通して、卒業後の地元雇用の促進を図るため、会津地域の大学、専門学校での授業や実習の様子等を紹介する動画を制作し、YouTubeで公開しました。

1. 事業概要

会津地域の各学校の授業や実習の様子等を紹介する動画を制作し、YouTubeで公開しました。
(紹介した学校)

- ① 会津准看護高等専修学校
- ② 竹田看護専門学校
- ③ 仁愛看護福祉専門学校
- ④ AIZUビューティーカレッジ 会津美容高等専修学校
- ⑤ みとみ学園ライセンスアカデミー
- ⑥ 県立テクノアカデミー会津
- ⑦ 会津大学

2. 実施期間

令和3年3月6日（土）から3月27日（土）まで

※上記期間以降も動画は公開中

3. 事業成果・KPI

・動画再生回数：345回（目標値：300回、達成率：115%）

※ 平成28年度から令和元年度までは、各学校が出展ブースで自校のPRを行うイベントを開催しましたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、動画を制作し公開することで、各校の認知度の向上を図りました。

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地方創生推進事業費（訪問介助美容事業と拠点整備業務委託料）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,860	1,430			1,430

説 明

○ 地元高等専修学校（AIZUビューティーカレッジ）の教育活動支援と訪問介助美容事業との連携を図り、専門学校旧施設を活用した多世代の交流拠点づくり、仕事づくり、人材育成に努めました。

[事業内容]

- 「AIZUビューティーいきいきサロン」の実施
- 「AIZUビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実
- 訪問介助美容師有資格者のスキルアップ研修の実施

[事業成果]

- 「AIZUビューティーいきいきサロン」の実施
 - ・開催日数：14日
 - ・来場者数：延べ472名（高齢者145名、子育て世代87名、子ども186名、その他54名）
 - ・訪問介助美容師業務従事者数：延べ114名

※新型コロナウイルス感染症対策のため、各会場内の人数を制限するとともに、入れ替え制により実施。

<多世代交流拠点整備への取組>

NPO法人Lotus（ロータス）、NPO法人ファミリー・サポート・あいづとの連携により、多世代交流拠点を設置し、訪問介助美容師による施術のほか、屋内遊び場、世代間交流ものづくりスペース、交流講座、託児などの機能を提供し、多くの高齢者や子育て世代が訪れ、多世代による交流の拠点として利活用が図られました。
- 「AIZUビューティーカレッジ」の授業内容（実習機会）の充実
 - ・実習生徒数：延べ13名
 - ・「いきいきサロン」における実習により、衛生管理などの基本訓練とお客様対応によるコミュニケーションスキル等を学ぶ機会を提供しました。
- 訪問介助美容師有資格者のスキルアップ研修の実施
 - ・受講者数：延べ17名
 - ・研修内容：新型コロナウイルス感染症に有効な消毒の方法、サージカルマスクの特性など
- KPI
 - ・「AIZUビューティーいきいきサロン」への子育て世代と子どもの平均来場者数：19.5名（KPI目標値：25名、達成率：78.0%）

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地方創生推進事業費（結婚支援事業）			
担当課	企画調整課 協働・男女参画室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
901	440			461

説 明

○ 結婚希望者を対象とした「自分磨きセミナー」を開催するとともに、結婚希望者を支援する人材を養成する「現代版仲人養成講座」を開催しました。

[事業内容]

1. 自分磨きセミナーの開催

結婚希望者を対象に、自信をもって前向きに婚活に取り組めるよう、幅広いメニューの講座を開催しました。

- (1) 開催回数 6回
- (2) 開催内容 ライフプランニング、異性間コミュニケーション、第一印象チェック など
- (3) 実施結果 セミナー参加人数：KPI目標値 延べ96名、実績 45名、達成率 46.9%
セミナーの受講をきっかけに婚活を前向きに捉えられるようになった参加者の割合：KPI目標値 100%、実績 87.5%、達成率 87.5%

2. 現代版仲人養成講座の開催

結婚希望者の支援を希望する方を対象に、支援者としての知識とスキルを習得するための講座を開催しました。

- (1) 開催回数 4回
- (2) 開催内容 最新の結婚・婚活事情、結婚希望者との接し方、お見合いの設定方法 など
- (3) 実施結果 現代版仲人登録者数：KPI目標値 10名、実績 8名、達成率 80%
研修後、より積極的に支援に取り組みたいと考えようになった参加者の割合：KPI目標値 100%、実績 87.5%、達成率 87.5%

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地方創生推進事業費（サテライトオフィス誘致事業）			
担当課	企画調整課 スマートシティ推進室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,574	1,416			2,158

説 明

○ 古民家・空き家を改修した「市長公舎サテライトオフィス」・「旧黒河内医院サテライトオフィス」および高セキュリティ性を確保して整備した「行仁町サテライトオフィス」について、本市での事業展開を検討する首都圏企業等に体験的に入居いただくことで、入居者と地元の交流や新たなしごとづくりなどの場として活用しました。

[事業内容]

これまで整備した、3つのサテライトオフィスの管理運営および企業誘致

[事業成果]

指標名	目標値	実績値	達成率
サテライトオフィス入居を通じた企業誘致数 (累計)	5社	5社	100%

※平成27年度から令和2年度までの累計値

【参考】

■サテライトオフィスの概要

- 市長公舎サテライトオフィス（平成27年12月開所）
 - 所在地 会津若松市行仁町8-29
 - 施設 木造2階建て 1階：112.71㎡ 2階：62.87㎡ 計175.58㎡
1階：会議室×1、2階：オフィス×2、キッチン、トイレ、浴室等
 - 駐車場 行仁町サテライトオフィスと合わせて10台程度
- 旧黒河内医院サテライトオフィス（平成29年3月開所）
 - 所在地 会津若松市中町1-20
 - 施設 木造2階建て 1階：118㎡ 2階：71㎡ 計189㎡
1階：オフィス×2、2階：会議室×4、給湯室、トイレ、シャワールーム
 - 駐車場 5台程度
- 行仁町サテライトオフィス（平成30年4月開所）
 - 所在地 会津若松市行仁町8-29
 - 施設 木造平屋建て 床面積90.46㎡ 建築面積109.30㎡
オフィス×1、交流スペース×1、給湯室、トイレ
 - 駐車場 市長公舎サテライトオフィスと合わせて10台程度

■入居要件

- 対 象 首都圏等から一部機能移転等を検討する企業
ただし、市長公舎サテライトオフィスについては、以下の個人も対象
 - 本市への移住を検討し、かつ、首都圏等の企業に属しながらサテライトオフィスで仕事をする個人およびその家族
 - 本市への移住を検討し、かつ、ICT関連の起業を検討する個人およびその家族
- 期 間 企業：原則3か月以上1年以内（ただし、1年間を限度として延長が可能）
個人：原則1か月以上3か月以内
- 費 用 家賃無料（光熱水費、通信費等のランニングコストは入居者負担）

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地方創生推進事業費（デジタル情報プラットフォーム整備事業負担金）			
担当課	企画調整課 スマートシティ推進室			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,580	2,290			2,290

説 明

- 利用者があらかじめ登録した属性情報（年齢、子どもの有無など）や、これまでのアクセス履歴等のデータ分析結果から、閲覧者にとって興味関心の高い情報を優先的に表示させるとともに、様々なサービスと連携して必要な情報を一体的に表示させるインターネット上のポータルサイト「会津若松+（プラス）」を運用し、市民の皆様をはじめとした幅広い方々への情報提供と利便性向上を図りました。

[事業概要]

- 行政情報だけではなく、地元新聞記事や地域からのお知らせなどについても、地域情報として一体的に提供しました。
- 個人宛ての重要書類もWeb上で受け取ることが可能な、日本郵便㈱が提供する「My Post（マイポスト）」のサービスと連携し、市政だよりや広報議会、各種イベントのお知らせなどの情報を配信しました。
- 冬季においては、「除雪車ナビ」の機能により、除雪車の位置情報を提供しました。
- 母子健康情報サービスと連携し、母子健康手帳の情報を閲覧できる機能を提供しました。
- 学校と家庭をつなぐ情報配信アプリケーション「あいづっこ+（プラス）」と連携し、各小中学校から配信されるおたよりや学校活動の様子が閲覧できる機能を提供しました。
- 配信情報に対する意見や質問などを投稿できるコメント投稿機能を設けることで、利用者同士や市がコミュニケーションできるサービスを提供しました。
- SNSのLINEを活用して市政情報の問い合わせにAI（人工知能）がお答えする「LINEでチャット問い合わせサービス」を提供しました。

[事業成果]

目標	実績値	達成率
ID登録者数（KPI）	市民1割以上 12,235人	105.4%

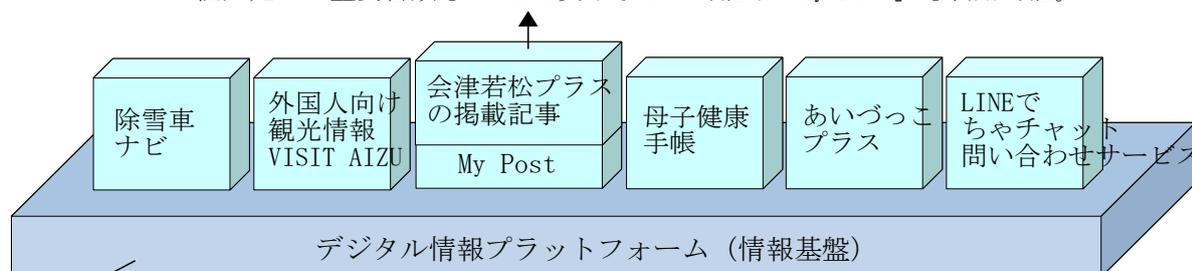
※R3.4.1現在 住基人口 116,062人

※実績値は、開設時からR3.3月末までの累計値

- 地域情報や利用者が希望するサービスを一体的に利用できるようにしたことや、AIを活用して、ゴミの捨て方、休日・夜間の当番医、住民票など各種証明書の発行手続きの方法等の問い合わせに、時間を問わず回答できるようにしたこと、生活の利便性の向上を図りました。

【市民をつなぐ地域内のデジタル情報基盤】

会津若松プラスの個人認証の仕組みは、日本郵便の「ゆうびんID」と連携しており、個人宛ての重要書類もWeb上で受け取りが可能な「My Post」も利用可能。



- 情報やサービス提供の共通基盤を整備するとともに、新たなサービスの開発や連携が容易にできるよう、この基盤と連携するための仕様を標準化。
- パソコンのみならず、スマートフォン等により情報を一体的に取得できる仕組みを構築。

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地域振興費（會津熱中塾事業推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,002	1,000			1,002

説 明

○ 本市及び三島町、喜多方市が共同で取り組む「會津熱中塾」事業について、地方創生推進交付金を活用して會津熱中塾事業推進協議会へ負担金を支出し、全国の「熱中プロジェクト」と連携しながら、学習意欲の高い社会人を対象に講座や各種実習を実施することで、新たな人の流れの創出と人材育成を図りました。

[協議会概要]

設立年月日：平成28年8月4日

構 成：会津若松市、三島町、喜多方市

[主な事業内容]

1. 會津熱中塾支援事業

會津熱中塾の講座開催、及び塾生同士の交流から自主的な活動につなげるための課外活動を支援しました。

①講座・課外活動開催実績

- ・ 講座開催回数：8回（前年比：△4回） 延べ参加者数：366名（前年比：△18名）
- ・ 課外活動等開催回数：8回（前年比：△14回） 延べ参加者数：89名（前年比：△450名）

②受講者実人数

- ・ 塾生数：51名（前年比：△4名）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講座開催回数が当初予定から減少したが、オンライン受講を可能にしたことで参加者は前年並みとなった。課外活動は開催回数の減少により、参加者が大幅に減少した。

2. サテライトオフィスPR事業

会津地域のサテライトオフィスの利活用を推進するため、會津熱中塾参加者に対しパンフレット等によるPRを実施しました。

[事業成果]

交流人口（受講者、講師、視察者）

- ・ 會津熱中塾の交流人口：455名（前年比：△468名、目標値：950名、達成率：47.9%）

[事業総括]

協議会の設立以降、會津熱中塾支援事業やサテライトオフィスPR事業、地域人材育成事業を実施し、會津熱中塾の講座開催数は40回を超え、課外活動も含めた會津熱中塾への参加者は、延べ3,800名に達しました。

一般社団法人會津熱中塾による事業推進体制が整備され、令和3年度からは自立運営が行われているところであり、令和2年度末の地方創生推進交付金事業期間の終了に合わせて、本協議会も解散しました。

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地域振興費（産業資産利活用推進協議会負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000	500			500

説 明

○ 会津地域の特色ある再生可能エネルギーやICT技術、伝統産業などの産業資産を観光や視察受入れなど、新たな切り口で利活用することにより、交流人口の増加を図るとともに、地域に雇用や経済波及効果を創出するため、地方創生推進交付金を活用し、会津若松市産業資産利活用推進協議会へ負担金を支出し、産業資産についての情報発信や産業観光ガイドの養成など、受入体制の充実に取り組みました。

[協議会概要]

設立年月日：平成27年5月29日

構 成：会津若松商工会議所、極上の会津プロジェクト協議会、東北電力(株)、東京電力ホールディングス(株)、エコ・パワー(株)、(株)グリーン発電会津、富士通(株)、会津乗合自動車(株)、会津トラベルサービス(株)、市（企画政策部・市民部・観光商工部）、（一財）会津若松観光ビューロー

[主な事業内容]

1. 情報発信事業

- ・ 新たな産業観光に資する素材を取材し、データベース化を図るとともに、HPに新情報を付加するなどの更新を行いました。特に、令和2年度は産業観光の受け入れに積極的な施設やモデルコースを掲載するなど、産業遺産も含めた取材等を行い、会津全域での取組の強化に努めました。
※令和2年度に新規公開した産業観光スポット：5か所（合計49か所）

- ・ ウェブサイト、SNS（フェイスブックページ、インスタグラム、ツイッター）を運用し、会津若松市を中心とした会津地域の産業観光コンテンツの話題喚起を図りました。

2. 受入体制整備事業

- ・ 会津地域の産業観光の案内を行う「産業観光ガイド」養成のため、研修会を1回開催しました。

3. 交流人口創出事業

- ・ ウェブサイト等からの問い合わせ対応や視察受入の手配を行いました。（3件）

[事業成果]

産業観光者数

- ・ 対象施設の見学者数：409人（前年比：△1,192人、目標値：1,800人、達成率：22.7%）

※新型コロナウイルス感染症の影響により観光客数自体が減少し、産業観光者数も大幅な減少となった。

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地域振興費（移住支援給付金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
600	450			150

説 明

○ 東京圏への過度な一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、要件を満たした東京圏からの移住者に移住支援金を交付しました。

- ・ 移住支援給付金（単身：600千円、世帯：1,000千円）

1. 交付実績

- ・ 交付件数：1件
- ・ 交付金額：600千円（単身）

2. 支給要件

- ① 住民票を移す直前の10年間のうち通算5年以上、かつ直前に連続して1年以上、東京23区に在住または東京圏に在住し、23区に通勤していた人
- ② 県のマッチング支援事業（Fターンサイト）を通し、県が支援対象とした県内中小企業等に就業し市内に移住した人、または県起業支援事業の支援を受け、県内で起業し市内に移住した人

なお、当初の交付要件が厳しく、全国的にも実績が少ないことから、令和2年12月に要件が緩和されました。

<令和2年12月の改正で支給要件に追加されたもの（緩和策）>

- ③ 本人の意思で移住し、移住前の業務をテレワークで実施する人
- ④ 本市の関係人口（※）と認められる人が移住し、就職・起業・就農する人

※関係人口の例

市が主催する移住イベントに参加した人、市等が運営する会員制の団体（ファンクラブ）等に登録している人、市内で地域づくり活動に参加している人 など

【参考】

移住・二地域居住相談件数・実践者（市定住・二地域居住推進協議会把握分）

年度	(H19~28)	H29	H30	R1	R2	合計
相談件数	(1,332件)	273件	329件	237世帯	101件	2,272件
実践世帯数	(83件)	12世帯	16世帯	20世帯	8世帯	139世帯
実践人数	(164人)	22人	26人	29人	10人	251人

【地方創生枠】 総務費

(単位：千円)

事業名	地域公共交通活性化事業費（新モビリティサービス推進事業負担金）			
担当課	地域づくり課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000	5,000			5,000

説 明

○ 高齢者や来訪者等の移動支援に資するICTを活用した新しいモビリティサービスの構築に向けて、地元交通事業者やICT関連企業等により構成する「会津Samurai MaaSプロジェクト協議会」へ負担金を支出し、住民コミュニティバスが運行している金川町・田園町を実証地区として、以下の取組を行いました。

[事業内容及び成果]

1. AIオンデマンド型路線バスの実証運行

- ・ 従来のバス停に加え、スマートフォンアプリを活用して、より短い間隔で仮想のバス停を設け、アプリでの予約に応じて、AI（人口知能）がリアルタイムにデマンドバスを配車するとともに、複数の利用者が乗車できるよう最適なルートを選択しながら目的の乗降場所まで運行する「ダイナミックルーティングバス」の実証運行を行いました。
- ・ 期間等：令和3年2月15日～4月9日（平日のみ、7:30～19:30、1乗車400円）
- ・ 利用数：延べ583人、日平均14.9人（特に朝の通勤時間帯の利用が多い。）

2. 相乗り型タクシーの実証運行

- ・ 同じ方面の予約が複数ある場合に、通常の乗用タクシーを相乗りとすることで1人当たりの運賃を低減し、タクシーを公共交通的に活用する仕組みの構築に向けて、相乗りを誘発させるためのマッチングアプリを開発し、実証運行を行いました。
- ・ 期間等：令和2年11月12日～令和3年3月31日（乗車会11月12日、12月4日）
- ・ 利用数：相乗りマッチング2件、ジャンボタクシー4台、延べ33人

3. 高齢者スマートフォン利用教室の開催

- ・ 高齢者がスマートフォン等を活用して、「AIオンデマンド型路線バス」と「相乗り型タクシー」の予約等を行うことができるよう、スマートフォンの利用教室を開催しました。
- ・ 期間等：令和2年6月25日～令和3年3月25日まで（月2回）
- ・ 利用数：約15名／回

4. アンケート調査

- ・ 金川町・田園町の65歳以上の方を対象にアンケートを実施し、実証事業による新しいモビリティサービスに対する意識や行動の変化等について調査しました。

（実証前） 令和2年12月中旬、850枚配布、471枚回収、回収率55%

（実証後） 令和3年4月下旬、850枚配布、344枚回収、回収率40%

[KPI]

市民1人あたりの市内公共交通利用回数
 （年間の市内公共交通利用回数／人口総数）
 令和2年度 目標値 13.2回
 実績値 7.5回
 達成率 56.8%

【AIオンデマンド型路線バス専用アプリ画面】



【地方創生枠】 衛生費

(単位：千円)

事業名	地域医療対策費（オンライン診療推進事業補助金）			
担当課	健康増進課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,462				5,462

説 明

○ ICTを活用したオンライン診療の普及及び推進により、市民の通院等に係る身体的・経済的負担の軽減や重症化予防、さらには診療の効率化による医師の負担軽減を図ることで、地域医療サービスの質の向上、健康長寿社会の形成に資することから、会津オンライン診療研究会が行うオンライン診療推進事業に対し、補助金を交付しました。

[事業実績]

- オンライン診療に必要な通信機器の整備
通信機器レンタル及び通信費（iPad：77台、Wi-Fi機器等：5台、バイタルリンク：2台）
- オンライン診療実績
実施医療機関 1施設
受診者 59名
- 周知活動
福島民報新聞及び福島民友新聞への記事掲載
市内全戸へ折り込みチラシ配布
市内外の医療機関や薬局への広報パンフレット設置

[KPI]

指 標 名	R2実績	最終目標値	R2達成率
オンライン診療を行う医療機関等数	1施設	15施設	6.6%
オンライン診療を受ける受診者数	59名	100名	59.0%

【地方創生枠】 農林水産業費

(単位：千円)

事業名	農業情報化推進事業費（スマートアグリ導入支援事業補助金）			
担当課	農政課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17,719	8,859			8,860

説 明

○ 施設園芸作物の先進技術を活用した生産拡大・品質向上に向けて、ICTを活用した養液土耕栽培設備の導入を行い、経営力向上を目指す生産者に対して、これらの導入に必要な経費を支援し、先進技術の普及を図りました。

1. 補助金額内訳

導入品目・地区	補助金額
アスパラ（北会津）	3,000千円
トルコギキョウ（北会津）	3,000千円
ミニトマト（北会津）	3,000千円
トルコギキョウ・イチゴ（北会津）	2,719千円
アスパラ（北会津）	3,000千円
アスパラ（北会津）	3,000千円
合計	17,719千円

2. 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	39.4%

3. 導入効果（導入後実績の平均）

販売金額	出荷量	労働時間
139.4%	137.0%	92.5%

4. 普及へ向けた取組

- 令和3年2月に、県農林事務所、JA、生産者、事業者などによる生産実績検討会を開催し、システム導入による実績報告や検証、導入効果の周知を行いました。

【地方創生枠】 農林水産業費

(単位：千円)

事業名	農業情報化推進事業費（スマートアグリ実証事業補助金）			
担当課	農政課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
22,460	11,230			11,230

説 明

○ 水田水管理システム

ICTを活用した水田の水管理システムの導入を支援することで、労働時間の短縮効果を実証し、水稲や園芸作物の更なる規模拡大の可能性について検討しました。

1. 補助金額内訳

導入内容・地区	補助金額
開閉装置・開水路用アタッチメント・通信中継機（町北）	2,000千円
開閉装置・開水路用アタッチメント・通信中継機（北会津）	1,960千円
開閉装置・開水路用アタッチメント・通信中継機（河東）	2,000千円
合計	5,960千円

2. 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	64.1%

※水稲の売上額

3. 導入効果（水管理に要した労働時間）

項目	水管理	10aあたり	未導入ほ場との比較
導入ほ場	30時間25分	42分	61.8%
未導入ほ場	47時間50分	68分	—

○ 栽培支援ドローン

栽培支援ドローンの導入を支援し、ドローンによって撮影した画像による葉色診断等に基づき、ドローンによる農薬及び肥料の散布を行うことで、労働時間の短縮効果を実証し、水稲や園芸作物の更なる規模拡大の可能性について検討しました。

1. 補助金額内訳

導入内容・地区	補助金額
葉色診断用ドローン、農薬等散布用ドローン（北会津）	5,500千円
葉色診断用ドローン、農薬等散布用ドローン（北会津）	5,500千円
葉色診断用ドローン、農薬等散布用ドローン（北会津）	5,500千円
合計	16,500千円

2. 事業実施成果

目標	実績値	達成率
農産物売上額の増加（KPI）	3%	8.16%

※水稲・大豆の売上額

3. 導入効果（10aあたりの作業時間）

事業主体によっては、追肥作業時間の約8割短縮や農薬散布時間の約3割短縮などの効果が見られました。また、暑い中機械を背負っていた農薬散布がなくなった、といった作業負担の軽減や、ほ場内に均一に散布ができることで除草剤等の使用量を抑えることが可能となるなど、低コスト化の効果も見られました。

【地方創生枠】 商工費

(単位：千円)

事業名	観光振興事業費（着地型観光促進事業補助金）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,242	2,121			2,121

説 明

- 新たな観光コンテンツによるテーマ性を持った着地型商品の造成及び販売拠点の整備等により、本市の着地型観光の促進を図る会津若松観光ビューローの事業に対し、補助金を交付しました。

事業期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

[事業概要]

1. 観光素材調査

着地型商品の造成に向け、市内の観光素材を抽出し、現地調査を実施しながら商品のテーマ設定を行いました。

実施日程：令和2年11月12日、11月30日、12月1日

2. ランドオペレーターによる検証

日本人及び外国人の専門家（ランドオペレーター等）を招へいして、観光素材の調査結果の検証や現地確認・調査を実施し、商品の磨き上げ等を行いました。

実施日程：令和2年12月10日～11日

招へい者：4名（東武トップツアーズ 事業開発推進部、EXO Travel Japan Product manager、東日観光 国際旅行事業部、ミキツアーリスト 訪日旅行部）

3. 商品開発

地元事業者と連携し、主に外国人観光客をターゲットとした、新たなテーマ性を持たせた2つの着地型商品を開発しました。

①会津歴史街歩きツアー

七日町通りから鶴ヶ城までを通訳案内士とともに巡るツアー。本市の持つ武家文化や産業などの歴史的な訴求点を全面に出した内容で、現在も残る施設や産品などについて深く掘り下げて紹介する。

②市内をコンパクトに巡るサイクリングツアー

レンタルの電動自転車を使い、飯盛山から東山までに点在する寺社仏閣などを通訳案内士とともに巡るツアー。寺社仏閣などにまつわる歴史的な背景などを深く掘り下げて紹介する。

4. 着地型商品販売拠点整備

会津観光のゲートウェイである会津若松駅を、着地型商品の販売拠点とするための整備を進めました。

[KPI]

指標名	R3目標値	R2実績値	達成率
着地型観光商品の造成数	8件	2件	25%
着地型商品の売上額	3,000千円	0円	0%
観光客の満足度	80.5%	85%	105.5%
訪日外国人宿泊客数	28,600泊	9,124泊	31.9%

※3か年事業として実施しているため、KPI目標値はR3とする。

【地方創生枠】 商工費

(単位：千円)

事業名	国際観光推進事業費（デジタルDMO推進事業負担金）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,261	2,630			2,631

説 明

- インバウンド事業を推進するため、会津地域スマートシティ推進協議会へ負担金を交付し、データ分析やレコメンド技術などICTを活用したデジタルDMOにより、アフターコロナに向け、外国人観光客に情報を発信し、会津地域の認知度向上を図りました。

[事業概要]

構成市町村 会津若松市、喜多方市、下郷町、北塩原村、西会津町、湯川村、会津美里町

- 業務内容
- 本市を含む7市町村の広域連携により事業を実施しました。
 - 外国人観光客の国籍等に基づく嗜好調査を行い、その分析結果を踏まえて、外国人の言語及び国籍別に、お勧めの観光コンテンツや周遊ルート等をデジタルDMOサイト「VISIT AIZU」のレコメンド機能により提案しました。
 - GoogleやFacebook等のWeb媒体へ広告を掲載し、「VISIT AIZU」の情報発信を行い、会津地域の認知度向上を図りました。
 - 鉄道やバス等の二次交通情報について、オープンデータで公表している時刻表を基に案内機能を提供することにより、観光で必要となる情報をワンストップで提供しました。
 - Withコロナを意識した観光情報として、外国人観光客向けに会津の祈りの文化を紹介すべく、「VISIT AIZU」に市内寺社仏閣の情報を追加しました。
 - 会津地域における新型コロナウイルス感染症情報を追加し、時宜に適った情報発信に努めました。

[KPI]

指標名	R2目標値	R2実績値	達成率
デジタルDMOサイトページビュー数 (デジタルDMOサイト開設以降累計)	550,000回	1,032,754回	187.8%

(前年度比110,143回増)

【地方創生枠】 商工費

(単位：千円)

事業名	国際観光推進事業費（タイ誘客促進事業委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,697	3,848			3,849

説 明

- 東京オリンピック・パラリンピックにおいて、本市がホストタウンを務めるタイ王国からのアフターコロナを見据えた誘客を図るため、現地法人による企業訪問やWEB、SNSを活用した本市観光情報の発信を行い、認知度の向上を図りました。
 また、本市及び会津地域の観光業関係者向けの講習会を実施し、アフターコロナに向けたタイ人観光客の動向や誘客についての意見交換を実施しました。

委 託 先：コリプランニング

委託期間：令和2年5月1日～令和3年3月19日

[事業概要]

- タイ現地法人による旅行会社、企業への代理営業活動

実績：企業訪問 55社

営業活動のほか現地の社会情勢、訪日観光の状況、国内の動きなどを月次報告

- タイ現地の日本PRイベントを活用したプロモーション業務

・ダイヤモンドルートセミナー（福島県観光交流局主催）

日時：令和2年9月24日（木）

実績：現地旅行会社を中心に59社83名が来場

・日本PRイベント「Japan Calling」

日時：令和2年11月7日（土）・8日（日）

実績：現地来場者 7日 19,000人、8日 20,000人

- SNSを活用した本市観光情報の発信業務

7万人のフォロワーを誇る県オフィシャルタイ語Facebookページを活用し、本市の観光情報を発信。

実績：

	投稿数	リーチ数
定期投稿	229回	864,840回
特別広告投稿	15回	205,370回

- 会津若松市及び会津地域の観光業関係者向け講習会、ワークショップの実施

・会津地域タイ誘客促進に係る勉強会「タイの基礎知識とインバウンド市場について」

日時：令和3年3月12日（金）

参加者数：24名

[KPI]

指標名	R2目標値	R2実績値	達成率
V案内所外国人利用者数	18,000人	7,013人	39.0%
外国人宿泊者数	24,400人	9,124人	37.4%

【地方創生枠】 商工費

(単位：千円)

事業名	国際観光推進事業費（スマホアプリ情報発信業務委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,716	858			858

説 明

- 東北デスティネーションキャンペーン及び東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人観光客や在日外国人向けのスマートフォンアプリ「Japan 2 Go!」において、デジタルDMOサイト「VISIT AIZU」と連携し、英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語・タイ語・日本語で会津の情報発信を行うとともに、アフターコロナを見据え、観光情報の追加を行いました。

委託先：ソフトバンク株式会社

[事業概要]

■ 「Japan 2 Go!」による観光情報の発信

デジタルDMOサイトと連携した会津の観光情報を6言語で発信するとともに、絶景や屋外での体験アクティビティ及び寺社仏閣を中心に、新たに121スポットの観光情報を追加しました。

[KPI]

指標名	R2目標値	R2実績値	達成率
V案内所外国人利用者数	18,000人	7,013人	39.0%
外国人宿泊者数	24,400人	9,124人	37.4%

【地方創生枠】 商工費

(単位：千円)

事業名	国際観光推進事業費（サムライシティ会津プロモーション業務委託料）			
担当課	観光課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,918	4,459			4,459

説 明

- 本市の特徴である歴史・文化、伝統芸能・産業、食・酒等のサムライ関連の観光コンテンツに関心が高く、本市が推進するサムライシティの概念の理解が深い欧米豪地域をターゲットとし、「サムライシティ=会津若松市」としての知名度向上を図るため、在日外国人のメディア関係者の招請及びプロモーション動画を作成し、本市の魅力を発信しました。
また、新型コロナウイルス感染症の収束後に向け、会津の自然や文化、歴史に触れる欧米豪地域向けの滞在型旅行商品を造成しました。

委 託 先：株式会社ANA総合研究所

委託期間：令和2年7月29日～令和3年3月24日

[事業概要]

1. 在日外国人メディア関係者の招請による情報発信

日 時：令和3年2月17日～2月19日

行 程：日新館、飯盛山、鈴善漆器店、七日町、鶴ヶ城、大川荘、県立博物館など

招請者：欧米豪地域に発信力のある在日外国人メディア関係者7名

実 績：テレビやラジオ番組放送、記事掲載、FacebookやInstagram等への投稿など

2. 欧米豪地域向けプロモーション動画の作成

内 容：インバウンド向け観光コンテンツをプロモーションする動画を作成

実 績：プロモーション動画3本を作成

- ・サムライスクール体験
- ・元刀鍛冶工房で釘から作るペーパーナイフ作り体験
- ・会津の旅

3. 欧米豪地域向け滞在型旅行商品の造成

内 容：ウォーキングを中心に会津の歴史や文化に触れる滞在型旅行商品を造成

実 績：会津の旅春・秋編1本、会津の旅冬編1本を造成

概 要：（会津の旅 春・秋編）

- ・旅程 6泊7日
鶴ヶ城、御薬園、東山温泉、日新館、十六橋、滝沢峠、飯盛山、大内宿、湯野上温泉、檜原湖、大山祇神社、五色沼など

（会津の旅 冬編）

- ・旅程 4泊5日
鶴ヶ城、御薬園、東山温泉、大内宿、霧幻峡、沼沢湖、福満虚空蔵尊圓蔵寺、裏磐梯など

[KPI]

指標名	R2目標値	R2実績値	達成率
V案内所外国人利用者数	18,000人	7,013人	39.0%
外国人宿泊者数	24,400人	9,124人	37.4%

【地方創生枠】教育費

(単位：千円)

事業名	地域とつながる教育支援事業費			
担当課	学校教育課			
決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,400	2,200			2,200

説 明

- スマートフォン向けアプリケーション「あいづっこ+（プラス）」及び会津若松市教育ポータルサイト「あいづっこWeb」を円滑に運用し、保護者の方々をはじめ、幅広い方々に学校情報を発信しました。
- 新型コロナウイルス感染症における対応として、学校での感染防止対策の内容や臨時休業中における宿題の解説などの記事を発信しました。
- 「あいづっこ+」において、ボタンの構成変更や未読記事の確認機能追加などの改修を実施し、利便性の向上を図りました。

[事業内容]

- スマートフォン向けアプリケーション「あいづっこ+」の運用
 - ・「あいづっこWeb」に掲載された記事や学校からのお便りをスマートフォンに通知
 - ・気に入った写真などを保存することが可能
 - ・カレンダー機能で学校行事を管理することが可能
- 会津若松市教育用ポータルサイト「あいづっこWeb」の運用
 - ・学校での活動の様子や学校からのお便りを掲載

[事業成果]

指標名	目標値	実績値	達成率
「あいづっこ+」アプリ登録人数 (KPI)	2,400人	2,248人	93.6%



主要な施策の成果（特別会計）

会津若松市国民健康保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
保険給付費 (国保年金課)	7,531,434	7,437,409			94,025	
説 明						
○ 国民健康保険法に基づく医療給付事業（現物給付・現金給付）を行い、被保険者の健康保持を図るとともに、高額療養費の給付により被保険者負担の軽減を図りました。 また、出産育児一時金や葬祭費の給付を行うことで、被保険者の費用負担の軽減を図りました。						
		事 業 名		内 訳		金 額
		一般被保険者療養給付費		現物給付		6,476,521 千円
		退職被保険者等療養給付費		現物給付		208 千円
		一般被保険者療養費		現金給付		21,428 千円
		退職被保険者等療養費		現金給付		9 千円
		一般被保険者高額療養費		現物・現金給付		973,787 千円
		退職被保険者等高額療養費		現物・現金給付		194 千円
		出産育児一時金		63 件		25,402 千円
		葬祭費		152 件		7,600 千円
		その他				26,285 千円
		合 計				7,531,434 千円

3 款 国民健康保険事業費納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
国民健康保険事業費納付金 (国保年金課)	2,850,156	119,426			2,730,730
説 明					
○ 国民健康保険の県単位化に伴い、県が負担する保険給付費等交付金やその他の事業に要する費用に充てるための国民健康保険事業費納付金を県に納付しました。					
		事 業 名		金 額	
		一般被保険者医療給付費分		1,934,684 千円	
		一般被保険者後期高齢者支援金等分		666,700 千円	
		介護納付金分		248,772 千円	
		合 計		2,850,156 千円	

4 款 保健事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保健事業費 (国保年金課)	117,880	47,067			70,813

説 明

- 国民健康保険制度の更なる周知を図るため、国民健康保険証や高齢受給者証の更新時にあわせてパンフレットを送付しました。
 食を通じた健康づくりの推進を図るため、野菜多め、塩分控えめのメニューを提供する店舗の取組を紹介するチラシを作成し、食に関する知識の普及と意識向上を図りました。
 また、福島県保健衛生協会及び会津若松医師会に委託し、特定健康診査を実施しました。

事業名	内 容	金 額
国民健康保険制度パンフレット購入		1,210 千円
食環境整備事業	食育啓発チラシ配布委託等	418 千円
医療費等通知		3,620 千円
特定健診等委託 (集団健診)	受診者 2,239人	28,558 千円
特定健診等委託 (施設健診)	受診者 6,735人	64,509 千円
その他		19,565 千円
合 計		117,880 千円

会津若松市観光施設事業特別会計

1 款 総務費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
一般管理運営費（若松城天守閣等維持管理体制持続化支援金） (観光課)	39,331				39,331
説 明					
<p>○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、観光客が激減し、若松城天守閣・麟閣・市営駐車場の運営に支障が生じている状況を踏まえ、指定管理者における感染症対策としての新しい生活様式への対応を図るとともに、今後の安定的な施設運営に必要な経費への支援を行いました。</p> <p>・ 交付日 令和3年2月17日</p> <p>【内訳】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組に係る経費 6,472千円</p> <p>休業期間中の維持管理経費 32,859千円</p>					

2 款 若松城天守閣費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
若松城天守閣管理運営費 (観光課)	20,638				20,638
説 明					
<p>○ 文化財借用</p> <p>鶴ヶ城天守閣郷土博物館内に展示するための文化財を借用し、謝礼金を支出しました。</p> <p>・ 報償費 2,124千円</p> <p>・ 文化財借用件数 31件 (101点)</p> <p>○ 鶴ヶ城天守閣感染防止対策業務委託</p> <p>来場者の安心安全に配慮した観光誘客の推進を目的に、ICTを活用した機器を導入し、鶴ヶ城天守閣における新型コロナウイルス感染予防対策を図りました。</p> <p>・ 委託料 8,470千円</p> <p>・ 導入したシステム</p> <p>①3Dカメラを活用した混雑状況可視化システム</p> <p>②館内人数把握システム</p>					

3 款 若松城整備費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
若松城整備総務費（鶴ヶ城公園園路舗装工事） (観光課)	7,590				7,590
説 明					
<p>○ 来場者の利便性の向上を目的に、鶴ヶ城公園内西側の西出丸梅坂から帯郭にかけて、園路の片側を樹脂系すべり止め舗装にするなどの整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 令和2年11月6日～令和3年3月19日 ・ 受注者 株式会社 広大 ・ 薄層カラー舗装工（樹脂系すべり止め舗装 t=1cm） A=291.1㎡ 表層工（再生密粒度 As13F t=3cm） A=366.1㎡ 路盤工（粒調砕石0～40 t=10cm） A=366.1㎡ 					
史跡若松城跡ライトアップ事業費 (観光課)	16,753				16,753
説 明					
<p>○ 史跡若松城跡ライトアップ事業</p> <p>史跡若松城跡の夜間の魅力創出を図るため、桜の開花期間に合わせたLED照明によるライトアップを1ヶ月間実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による国の緊急事態宣言に伴い、急遽中止としたため、1日間のみ開催となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 令和2年4月6日（1日間） ・ 委託先 株式会社 目黒工業商会 ・ 委託料 9,764,535円 ・ ライトアップ点灯期間中夜間の鶴ヶ城公園来場者数 100人 <p>○ 史跡若松城跡紅葉ライトアップ事業</p> <p>秋の鶴ヶ城公園の魅力向上のため、紅葉期間に公園内のライトアップを実施して、夜間の魅力創出を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期 間 令和2年10月16日～11月15日（31日間） ・ 委託先 株式会社 目黒工業商会 ・ 委託料 5,964,640円 ・ ライトアップ点灯期間中夜間の鶴ヶ城公園来場者数 5,807人 					

会津若松市地方卸売市場事業特別会計

1 款 地方卸売市場事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
管理運営費 (農政課)	75,752			1,745	74,007

説明

- 市場運営の円滑化及び施設の長寿命化を目的に改修工事を実施しました。

工事名	金額
市場冷蔵庫・加工施設扉外改修工事	3,916千円

- 市場運営を通して、市民に対する生鮮食料品などの安定供給を図りました。

令和2年度の卸売に係る取扱実績は下記のとおりです。

[青果部] (単位：t)

区分	野菜	果実	加工	合計
地場	2,022	613	84	2,719
移入	8,403	3,287	470	12,160
小計	10,425	3,900	554	14,879

[水産物部] (単位：t)

区分	鮮魚	太物	塩干	加工	冷凍	冷食	食品	合計
移入	704	395	1,308	2,749	404	1,006	2,068	8,634

[花き部] (単位：千本・鉢)

区分	切花	枝物	鉢物	葉物	加工	その他	合計
地場	423	10	11	129	236	3	-
移入	2,429	65	102				-
小計	2,852	75	113	129	236	3	3,408

[関係業者]

卸売業者	5社 (青果部2社、水産物部2社、花き部1社)
仲卸業者	7社 (青果部4社、水産物部3社)
関連事業者	5社
附属機関	2社

会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計

1 款 土地区画整理事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
扇町土地区画整理事業費 扇町土地区画整理促進事業費 (開発管理課)	116,884	30,100	41,100	16,326	29,358

説明

○ 土地区画整理事業の推進により、良好な住環境の整備に努めました。

1. 工事請負費

内容	事業量	金額	事業量累計	計画事業量	進捗率
区画道路	5号橋(下部工)	46,459千円	17,956.9m	17,969.8m	99.9%
宅地造成	3箇所 0.2ha	26,285千円	81.5ha	82.7ha	98.5%
その他の工事 (排水・水路整備等)		2,908千円	—	—	—
合計		75,652千円			

うち前年度からの繰越 19,259千円

2. 委託料

内容	事業量	事業概要	金額
測量業務	1件	街区・画地出来形確認測量	24,916千円
事業効果検証調査	1件	都市再生整備計画事業 会津若松駅前地区(第二期)	3,630千円
合計			28,546千円

うち前年度からの繰越 24,916千円

3. 補償補填及び賠償金

内容	事業量	事業概要	金額
物件移転補償等	13件	擁壁、排水切替及び電柱等	11,632千円

うち前年度からの繰越 3,899千円

会津若松市介護保険特別会計

2 款 保険給付費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
保険給付費 (高齢福祉課)	10,951,272	4,523,385		2,968,902	3,458,985
説 明					
○ 介護サービス等諸費 介護保険法に基づき、要介護者に対して介護給付事業を実施し、被保険者の福祉の向上を図りました。					
・ 保険給付額 9,979,365千円					
○ 介護予防サービス等諸費 介護保険法に基づき、要支援者に対する予防給付事業を行い、被保険者の保健医療及び福祉の向上を図りました。					
・ 保険給付額 212,295千円					
○ 高額介護サービス等費 高額介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。					
・ 保険給付額 260,740千円					
○ 高額医療合算介護サービス等費 介護保険と医療保険の高額負担者に対して、高額医療合算介護サービス費を給付し、被保険者負担の軽減を図りました。					
・ 保険給付額 24,998千円					
○ 諸費					
・ 審査支払手数料 8,699千円					
○ 特定入所者介護サービス等費 施設入所者の居住費と食費の自己負担分に関し、低所得の入居者に対して補足給付を行うことにより負担の軽減を図りました。					
・ 保険給付額 465,175千円					

3款 地域支援事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域支援事業費 (高齢福祉課)	761,384	327,889		141,246	292,249
説 明					
○ 介護予防・日常生活支援総合事業費					
要介護、要支援状態とならないよう要支援者等を対象とした介護予防・生活支援サービス事業とすべての高齢者を対象とした一般介護予防事業を実施し、介護予防に取り組みました。					
1. 介護予防・生活支援サービス事業					
・ 第1号訪問・通所等事業費	416,097千円				
・ 高額介護予防サービス費相当等事業費	522千円				
・ 介護予防ケアマネジメント事業費	59,078千円				
2. 一般介護予防事業					
・ 介護予防教室	382回開催				
・ 介護予防講座	39回開催				
・ 地域リハビリテーション活動支援事業	実施団体数	10団体			
○ 包括的支援事業・任意事業費					
高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、様々な事業を実施するとともに、7ヶ所の地域包括支援センターに相談業務や介護予防ケアマネジメント業務等を委託し、福祉や健康の増進を図りました。					
・ 地域包括支援センター事業	のべ相談件数	52,243件			
・ 寝たきり高齢者等紙おむつ等給付事業	給付者	1,041人			
・ 高齢者福祉相談員事業	訪問対象世帯	2,575世帯			
・ 訪問給食サービス事業	食数	78,939食			
・ 認知症サポーター養成講座	参加者	468人			
・ 認知症外出見守りシステム事業	利用者	58人			

会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計

1 款 宅地整備事業費

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
三本松宅地整備事業費 (都市計画課)	1,067				1,067

説 明

○ 北会津地域の均衡ある発展と地元経済の活性化のための住宅地分譲事業であり、分譲地等の維持管理を行い、良好な宅地環境の向上に努めました。

1. 委託料

内 容	業務内容	金 額
除草業務委託	旧第3工区の除草	198千円
水質検査業務委託	旧第3工区及びその下流周辺の水質検査	374千円

2. 工事請負費

内 容	業務内容	金 額
フェンス改修工事	旧第3工区の破損したフェンスの撤去及び新設	495千円

会津若松市後期高齢者医療特別会計

2 款 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円)

事業名 (担当課)	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
後期高齢者医療広域連合納付金 (国保年金課)	1,363,920				1,363,920

説 明

- 福島県後期高齢者医療広域連合により運営されている後期高齢者医療制度の円滑な受診環境の整備のため、広域連合に対し、保険基盤安定負担金及び保険料を納めました。

事業名	金額
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	327,175 千円
後期高齢者医療保険料等負担金	1,036,745 千円
合 計	1,363,920 千円